

# 掛川市公共施設管理費見直し方針

平成23年3月

企画調整課行革推進係

## 1 方針策定の趣旨

市内には多くの公共施設が存在していることや一部には老朽化の進行が見受けられる。これらの維持管理経費などが政策的経費を圧迫していることや、今後の改修や更新の経費が、市の財政に与える影響が懸念される。

また、市行財政改革方針においては、「経常収支比率を10年後には83%以下に抑える」という行革目標を掲げている。これを達成するためには、固定化が見受けられる施設管理費の削減が重要な役割を果たすと考えられる。

これらのことから、改革工程表においては「公共施設の維持管理費の見直し」を改革推進項目として掲げている。

今後、公共施設については、民間企業と同様の市場規律や経営の考え方に基き、市の財政的リスクを回避しつつ、最も合理的かつ効果的な管理運営が求められる。

「旧1市2町の機能をそのまま引き継ぎ、合併のメリットが活かされていない」という課題を含めて、公共施設の維持管理費を削減しつつも、これまで以上により良いサービスの提供が可能となるよう、公共施設の維持管理費の抜本的見直しを進めるため、今回「見直し方針」を策定するものである。

## 2 基本的事項

市民にとっては、「より質の高い公共施設が、より多く存在する」ことが最も良いことである。

しかし、先行き不透明な地方財政制度、高齢化により今まで税込の中核を担ってきた市民層からの税込の減収及び老朽化の進行による改修等への投資などを考えると、「より質の高い公共施設をより多く」どころか、「最低限必要な公共施設すら維持できない」状況も考えられる。

公共施設の維持管理費の見直しに当たっては、まず、この危機意識を再認識した上で、必要な公共施設を確保していくために、旧1市2町の枠組みに捉われず、旧市町のエリアを超えた施設利用、収支バランスの適正化及び地域との協働の観点から、管理運営の改善策や施設のあり方を検討することとする。

なお、直営施設、社会体育施設、歴史文化施設、福祉施設など施設特性に応じた検討を行い、見直しの方向性を決定する。

## 3 検討の視点

- (1) 施設設置当初に期待された政策的役割は果たされているか、また今後、その必要はあるか。
- (2) 利用者満足度の高い管理運営が行われているか。
- (3) 利用料収入に対して、運営コストはバランスがとれているか。
- (4) 収支差額の状況は広く市民に理解を得られるか。
- (5) 収支に見合わない将来の設備投資を必要としないか。

- (6) 官民を問わず、近隣に同様な施設・機能が重複していないか。または代替ができないか。
- (7) 利用料金の設定は適切か、他市や民間の類似サービスと比較してどうか。
- (8) 運営形態は適切か。民間への移管や移行はできないか。
- (9) 政策目標の達成、経営改善のために抜本的な改善策が立案できるか。

## 4 検討の内容

直営施設、社会体育施設、歴史文化施設、福祉施設など施設特性に応じて検討を行う。

### (1) 各施設の存在意義及び位置づけ

施設設置当初の目的、期待する役割や効果、今後の必要性など、あらためて政策目的に対する施設の存在意義について再整理する。

また、各施設について、その特性に応じ広域性、地域拠点性などの位置づけを行う。

### (2) コスト及びストック情報の分析

施設管理費を「運営コスト」と「施設コスト」に分類し、コスト構造を明らかにするとともに、施設評価基準に基き、施設状況、利用状況及び管理運営状況などのストック情報を評価し、双方を突き合わせて課題の整理を行う。

### (3) 類似事例の調査

官民を問わず、少なくとも県内の類似施設の状況、料金・サービスの形態を調査し、本市のサービス水準との比較検討を行う。

### (4) 管理運営形態の評価

組織体制等を評価し、管理運営上の解決すべき課題等を抽出するとともに、現行の指定管理者制度が最適な管理運営形態なのか、民間に移行や移管ができないか検討する。

### (5) 課題の整理

上記(1)から(4)の評価に基き、「コストと比較してサービスが適正か過大か」、「期待された効果を生んでいるか」、「運営コストを利用料収入でどの程度賄えたか」、「経営改善の余地はあるか」など課題を整理する。

### (6) 収支バランスの目標値設定

運営コストを賄う利用料金の割合を検討し、収支バランスの目標値として設定し、これを収支差額の許容範囲として市の方針とする。

利用料を徴収していない施設については、運営コストと施設コストを合わせたトータルコストの削減目標値を設定するものとする。

(7) 目標達成のための改善策立案

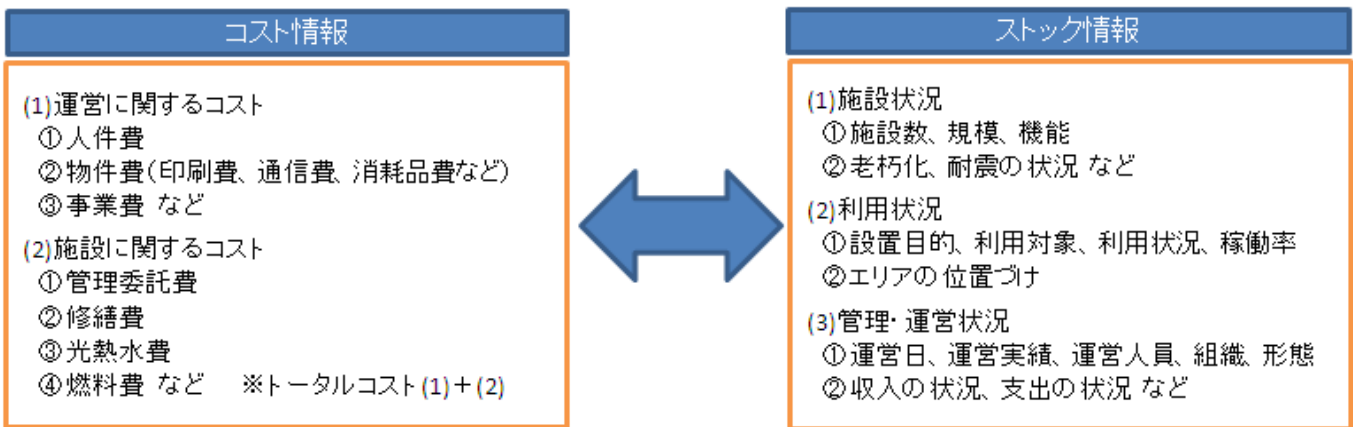
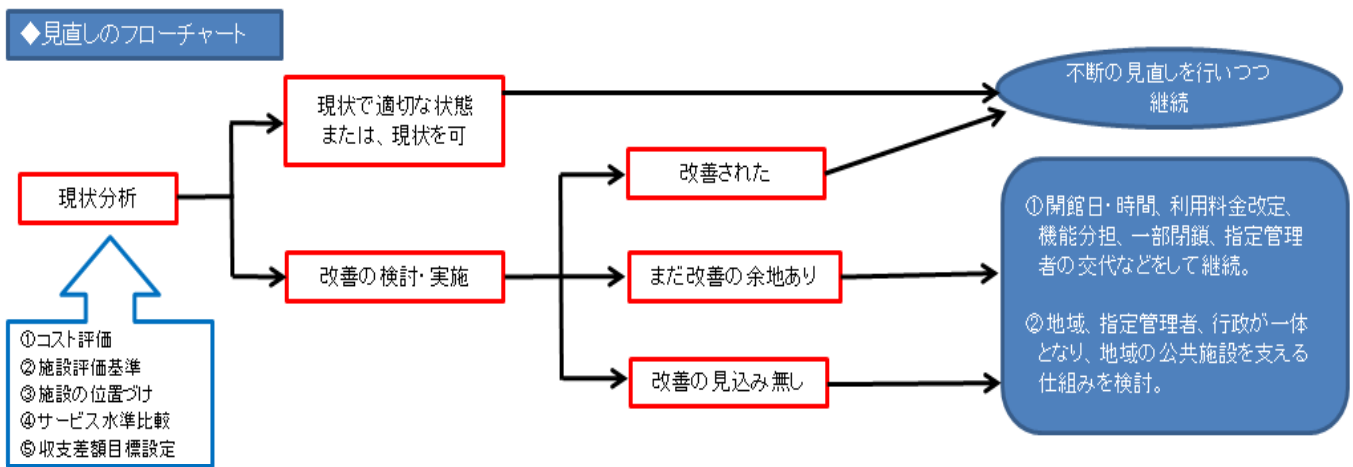
収支バランスの目標値を達成するための経費削減及び利用料収入増収策を検討する。

(8) 今後の施設のあり方の決定

改善策の実施効果測定の結果から、経営改善の余地あり、無しを判断するとともに、今後の施設のあり方について、地域との協働及び利用促進の観点から「地域の公共施設は地域で支える仕組みづくり」を含めて検討し、決定する。

(9) 指定管理者及び業務受託業者の指導・監督の強化

事業・収支報告内容の細分化など実績報告やモニタリング評価を充実するとともに、指定管理者については、年度協定書へ経費削減目標、増収目標の設定などを行う。



◆収支バランスの目標値

施設管理費のうち「施設コスト」は、公共施設管理者として設備機能の維持保全、安心安全な利用の確保などのため、ある程度市の負担は必要である。

一方、「運営コスト」は、サービスの提供と直接結びつく経費であることから、適正な受益者負担があるべきである。このコストは、100%利用料金で賄えることが理想であるが、

現状の市の負担率をベースにして、目標値を設定し必要な見直しを行うものとする。

※当然、施設コストの見直しによる減もあり、それも考慮するものとする。

## 5 情報公開

一層、公共施設の管理運営に関して透明性の確保及び評価の充実のために、施設評価基準に基づく評価については、市ホームページで情報公開する。

※評価様式 様式1号及び様式2号



## 様式2号 公共施設評価書

番号		施設名		担当課名		記入者職氏名	
----	--	-----	--	------	--	--------	--

### 1 コスト情報

(単位:円、%)

区分		H20決算額	H21決算額	H22決算見込額	H23当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費					
	②印刷費、消耗品、通信費、旅費など					
	③借上料					
	④保険、消費税等					
	⑤その他					
	計					
	対前年度増減率					
(2)施設コスト(B)	①管理委託費					
	②修繕費					
	③光熱水費					
	④燃料費					
	⑤その他					
	計					
	対前年度増減率					
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)						
(4)合計のうち運営コストの割合						
(5)利用料収入						
(6)運営コストのうち利用料収入の割合						
(7)収支バランス目標値(利用料収入で運営コストを賄える割合)						

2 スtock情報

(単位:人、%、円、日)

区分		説明				
1 施設の 状況	(1)設置目的					
	(2)施設機能					
	(3)建設年度					
	(4)耐震性の有無					
	(5)将来予想される改修経費					
区分		H20実績	H21実績	H22見込	H23当初	備考(稼働率の考え方)
2 利用 状況	(1)利用者数					
	(2)稼働率					
		平日昼間				
	平日夜間					
	休日昼間					
	休日夜間					
	1日平均利用者数					
3 管理	(1)指定管理者名					
	(2)一人当たりの運営経費					
	(3)運営日数					



区分		H20実績	H21実績	H22見込	H23当初	備考
運営状況	(4)運営人員	①正規職員				
		②臨時職員				
	(5)利用エリアの位置づけ					

### 3 施設の評価

評価の観点	評価のポイント	判断(該当する「□」を塗りつぶす)	左の判断の理由
(1)施設目的の重要性	①目的は納得できる内容か ②社会的に重要な課題に関係しているか ③施設がないとどのようなデメリットがあるか	<input type="checkbox"/> 重要性は高い <input type="checkbox"/> 重要性は概ね高い <input type="checkbox"/> 重要性は高くない	
(2)施設の有効性	①施設規模と運営内容は課題解決に繋がっているか ②今後も成果を見込めるか	<input type="checkbox"/> 施設の有効性は高い <input type="checkbox"/> 施設の有効性は概ね高い <input type="checkbox"/> 施設の有効性は高くない	
(3)将来の財政負担	老朽化などから将来の設備投資の予定額ほどの程度か	<input type="checkbox"/> 1千万円未満 <input type="checkbox"/> 1千万円以上1億円未満 <input type="checkbox"/> 1億円以上	
(4)管理運営費の妥当性	①管理運営費の算出根拠は妥当か ②管理運営費に削減の余地はないか	<input type="checkbox"/> 管理運営費は妥当 <input type="checkbox"/> 管理運営費は概ね妥当 <input type="checkbox"/> 管理運営費は妥当ではない	
(5)収支差額の納得性	収支差額の状況は市民に理解が得られるか	<input type="checkbox"/> 理解は得られる <input type="checkbox"/> 概ね理解は得られる <input type="checkbox"/> 理解を得ることは難しい	
(6)類似施設・機能の有無	①官民を問わず、狭い範囲で同様な施設が立地していないか ②施設機能は近隣施設と重複しないか	<input type="checkbox"/> 類似施設・重複機能はない <input type="checkbox"/> 類似施設・重複機能がある	

評価の観点	評価のポイント	判断(該当する「□」を塗りつぶす)	左の判断の理由
(7)施設機能代替の可能性の有無	①民間或いは他の公共施設で代替できる機能はないか ②統合できる機能はないか	<input type="checkbox"/> 代替の可能性はない <input type="checkbox"/> 代替の可能性はある	
(8)運営形態の合理性	①指定管理者制度での運営が最適な運営形態か ②民間等への移管や移行はできないか	<input type="checkbox"/> 現状は合理的である <input type="checkbox"/> 現状は概ね合理的である <input type="checkbox"/> 現状は合理的ではない	
(9)利用料金の設定	①利用料金の設定は適切か ②他市や民間の類似サービスと比較してどうか	<input type="checkbox"/> 利用料金は適切である <input type="checkbox"/> 利用料金は概ね適切である <input type="checkbox"/> 利用料金は適切ではない	
(10)収支改善の見込み	①コスト削減努力の余地はあるか ②利用者増は見込めるか	<input type="checkbox"/> 改善は十分見込まれる <input type="checkbox"/> 改善の余地はある <input type="checkbox"/> 改善は難しい	

#### 4 指定管理者の評価

評価の観点	評価のポイント	判断(該当する「□」を塗りつぶす)	左の判断の理由
(1)管理運営の状況	①施設目的が発揮されているか ②公共性・公益性・公平性が確保できているか ③サービスの向上が図られているか	<input type="checkbox"/> 適切に管理運営が行われている <input type="checkbox"/> 概ね適切に管理運営が行われている <input type="checkbox"/> 管理運営は不十分	
(2)年度事業計画の内容及び実行性	①事業計画の内容が施設機能を最大限発揮する内容になっているか ②計画どおり事業が実施されているか	<input type="checkbox"/> 事業の進捗は順調 <input type="checkbox"/> 事業の進捗は概ね順調 <input type="checkbox"/> 事業の進捗は不十分	
(3)運営能力	①事業計画に沿った管理運営を安定して行う物的・人的能力を有しているか ②安全で安定した管理運営ができていますか	<input type="checkbox"/> 運営能力は非常に高い <input type="checkbox"/> 運営能力は高い <input type="checkbox"/> 運営能力は高くない	
(4)コスト削減の状況	①効率的な運営が行われているか ②経営の課題・問題点を把握しているか ③コスト削減に向けた取り組みをしているか	<input type="checkbox"/> 改善努力は十分に行われている <input type="checkbox"/> 改善努力はある程度行われている <input type="checkbox"/> 改善努力は不十分	

評価の観点	評価のポイント	判断(該当する「□」を塗りつぶす)	左の判断の理由
(5)危機管理等の措置	①個人情報管理及び危機管理マニュアルは整備されているか ②他施設の事故等を即座に反映するなど積極的な改善努力がみられるか	<input type="checkbox"/> 適切な措置が取られている <input type="checkbox"/> 概ね適切な措置がとられている <input type="checkbox"/> 措置は不十分	

5 総合評価

区分	評価の観点	検討のポイント	評価結果
現状総括	施設の意義・成果	①施設を維持する必要性は高いか ②施設は適切に管理運営され、成果を上げているか	
	施設の問題点・解決すべき課題	①施設が抱える問題点は何か ②解決すべき課題は何か	
区分	評価の観点	判断(該当する「□」を塗りつぶす)	左の理由・改善プランなど
今後の方向性	必要性の評価	<input type="checkbox"/> 改善プランを策定し継続する <input type="checkbox"/> 地域等で支える仕組みを検討する <input type="checkbox"/> 運営形態を変更して継続する	